

平成25年度 本部委員会合同企業見学会を開催

●期日：平成26年2月26日(水) ●場所：日本製紙株式会社富士工場様・JR貨物富士駅



日本製紙(株)富士工場敷地内バイオマスボイラーから富士山をバックに記念撮影

日本製紙株式会社富士工場 概要

1. 日本製紙(株)富士工場は、限られた資源を大切に、資源リサイクル工場を目指し、古紙を原料とした自製脱墨パルプ(DIP)を活用し、コピー用紙主力の資源リサイクル工場として歩んでいる。

A. 工場の特徴

- (1) 東西日本の要衝静岡県富士市にあり、紙の主な原料の一つである古紙の集荷の容易さと、大消費地である首都圏へのアクセスの良さという立地条件に恵まれている。
- (2) コピー用紙、印刷用紙、色上質紙、グラシン紙等、多種多様な製品群を持ち、お客様のニーズに対応している。

B. 環境貢献

木屑を主な燃料とした3号ボイラー(バイオマスボイラー)を設置し、地球温暖化の原因となる化石燃料由来CO₂の発生量を大幅に削減した。ま

た、2012年からは、電力会社への電力供給を開始した。

C. 社会貢献

富士山麓での植林活動や地域清掃への参加、子供たちへの紙すき体験など、社会への貢献を通して、地域に信頼される工場づくりを目指している。

2. 沿革(抜粋)

- 1938(昭和13)年 大昭和製紙株式会社鈴川工場設立
- 1950(昭和25)年 大昭和製紙株式会社富士工場設立
- 2001(平成13)年 日本製紙株式会社と事業統合
ISO14001認証取得
- 2003(平成15)年 合併により日本製紙株式会社となる
- 2005(平成17)年 鈴川工場と富士工場を統合
- 2012(平成24)年 電力供給開始

3. 設備概要

敷地面積	35万㎡	生産能力(紙)	17万t/年
建物面積	13万7千㎡	(DIP)	15万t/年

「日本製紙(株)富士工場」見学内容 (10:00~12:45)

1. 工場構内の会議室で、音羽工場長、加来部長代理、日本製紙(株)本社近藤部長のお迎えを受ける。
2. 音羽工場長より歓迎のご挨拶をいただき、加来部長代理よりビデオによる会社概要のご説明をいただく。
3. 同工場は、35万平方メートルの広大な敷地のため、バスに乗車し、古紙から不純物を取り除いた後、脱墨してパルプをつくる古紙パルプ製造工程を見学した。
4. 続いて、パルプから紙をつくる抄紙工程を見学後、

物流施設に移動し、製品の保管庫および今では珍しくなった入換動力車が入構する専用線ホームにおける積み荷役を見学した。

5. 再び会議室に戻り、環境問題への取り組み、製品養生の方法等多岐にわたる熱心な質疑応答後、バイオマスボイラーの煙突に隣接した展望台で写真撮影し、出発した。

【おわりに】今次見学会の企画にあたっては、本部委員会利用促進委員会の近藤副委員長(日本製紙(株)印刷用紙営業本部部長)をお願いして、実施に至ったものであります。



音羽富士工場長様よりご挨拶をいただく



全員で構内の合言葉「ご安全に」



専用線ホームにおける説明



専用の入換動力車とクランプフォークリフト



(中央)音羽富士工場長様 (右)日本製紙(株)本社近藤部長様 (左)加来事務部長代理様のお迎えを受ける

JR貨物富士駅

1. 富士駅の概要

紙と自動車部品の発送が多い。2012年3月のダイヤ改正で車扱からコンテナ列車への変更に伴い、2012年10月にリニューアル開業し、駅本屋側ホームにコンテナ車15両を収容できるよう改良した。

2. 見学内容(13:10~14:00)

駅本屋の会議室にて、JR貨物東海支社の執行役員白石支社長より歓迎のご挨拶をいただいたあと、バスに乗りし、入線する列車の操車担当が無線で残りの距離を通告する様子や、解錠作業、フォークリフトによるコンテナの取り降ろし作業等をバスの中から見学した。



JR貨物東海支社執行役員
白石支社長よりご挨拶をい
ただく



挨拶する日比野静岡支店長



バスに乗りして構内の作業を説明する
榎田駅長

平成25年度

本部合同委員会

- 期日：平成26年3月18日(火)
- 場所：日本貨物鉄道株式会社 本社会議室



本部合同委員会風景

■本部合同委員会

本部委員会の「利用促進委員会」および「輸送品質向上委員会」では、平成25年度の取り組み成果を相互に報告し、情報の共有化を図るため、平成26年3月18日(火)に「本部合同委員会」を開催した。



挨拶する米本理事長



利用促進委員会
中島委員長



輸送品質向上委員会
松田委員長

■本部合同委員会交流会

本部合同委員会後の交流会では、国土交通省鉄道局総務課 榎本貨物鉄道政策室長のご挨拶(代読：同室岡部課長補佐)に続いて、日本貨物鉄道株式会社 大橋専務取締役、日本製紙株式会社 近藤印刷用紙営業本部部長より、ご挨拶をいただいた。



榎本室長の挨拶を代読され
る岡部課長補佐



挨拶されるJR貨物
大橋専務取締役



荷主企業委員の代表として挨拶される 日本製紙(株) 近藤印刷用紙営業本部部長